

H24年度活動実績

◇ホームヘルパー2級養成研修講座		
第1回(土日コース)	5/12～9/8	<NPO法人りんりん、第二端光の里>
第2回(社会福祉協議会)	7/20～10/26	<雁宿ホール>
第3回(平日コース)	10/2～H25.1/24	<知多市市民活動センター>
第4回(日福大コース)	H25.1/30～4/20	<日本福祉大学美浜校>
第5回(土日コース)	H25.3/3 ～6/8	<NPO法人りんりん、第二端光の里>
名古屋短期大学 通信コース	5/23～9/1	<名古屋短期大学>
◇ガイドヘルパー養成研修講座		
行動援護従業者養成研修課程	①6/3 17 24 ②6/30 7/1 15 ③9/13 14 15 ④H25.3/16 17 23	
	<①一宮市療育プラザ ②豊川市ボランティア活動センター ③日本福祉大学美浜校 ④知多市市民活動センター>	
◇介護福祉士対策講座	11/18 ～ H25.3/1	<知多市市民活動センター>
◇NPOマネジメントセミナー	1回(5/11 NPO法改正について)	<知多市市民活動センター>
◇日本福祉大学NPO協働型サービスラーニング	4月 ～ H25.3月	<日本福祉大学美浜校>
◇知多市まちづくり人材育成事業「大人の学校」	4月 ～ H25.3月	<知多市市民活動センター>
「大人の学校」実行委員会	13回	<知多市市民活動センター>
◇すっきりわかるNPO入門講座	5回(9/18 10/2 10/16 10/30 H25.1/27)	<知多市市民活動センター>
◇知多市地域協働ワークショップ	2回(6/28 7/26)	<つつじが丘コミュニティセンター>
◇豊明市ボランティアポイント制度事業	3回(10月 25日、1月10日、3月6日)	<豊明市>
◇長久手町協働コーディネイト事業	8回(初級3回H25.2月 ステップアップ3回9月 職員研修10/12 11/8)	<長久手市>
◇東浦町職員研修	3回(10/5 19 11/2)	<東浦町>
◇認知症を支える情報流通促進事業	4回(8/2 3 23 H25.1/26)	<知多市市民活動センター>
◇大学生NPOインターンシップ(名古屋短期大学)	10日間×9人	<知多市市民活動センター>
◇名古屋短期大学講義「ボランティアワーク」	15回	<名古屋短期大学>
◇子ども若者支援者ネットワーク会議(子若ネット)	11回(毎月1回 ※1月除く)	<知多市市民活動センター>
◇高齢期の住まい方研究会	11回(毎月1回 ※9月除く)	<NPO法人りんりん>
◇新しい公共NPO等基盤整備支援事業(県)	6/14～H25.3/15	
	事前研修(7/30) 集合研修(8/20 9/6 9/20)	<東海市立市民活動センター>
	モデル協議の場(阿久比:9/28 10/26 11/7 11/29 12/21)	<阿久比町中央公民館>
	(南粕谷:9/26 10/23 11/22 12/4 12/26)	<南粕谷小生涯学習ルーム>
	報告フォーラム(H25.2/24)	<国際デザインセンター>
◇知多市新しい公共担い手支援事業(知多市)		
	ホームページ作成のための講習会(9/7 14 21 28 10/5)	<知多市市民活動センター>
	市民活動団体の情報交流と連携促進のための協議の場(7/21 8/23 9/13 9/29 10/20)	<知多市市民活動センター>
◇NPO現場見学バスツアー		
通常バスツアー	12回(毎月1回)	
オプションバスツアー	23回(随時)	
◇NPOアドバイザー		
知多市アドバイザー	59件(定例毎週水曜日、ほか随時)	<知多市市民活動センター>
東海市アドバイザー	7件(随時)	<東海市立市民活動センター>
一宮市アドバイザー	7件(4月～9月)	<一宮市市民活動支援センター>
◇運動クラブ「ふいっと」	9回(毎月1回 ※8月、1月休み)	<知多市民体育館>

◇市民活動センター事業		〈知多市市民活動センター〉
市民活動センター運営会議	12回(毎月第1水曜)	
市民活動センター在り方検討会議	12回(毎月1回)	
WAIWAI交流会	3回(4/14 7/6 10/19)	
◇理事会	6回(奇数月第4月曜、臨時)	〈知多市市民活動センター〉
◇役員会	開催なし	〈知多市市民活動センター〉
◇スタッフ研修(たいようの杜、NPOかわせみ)	1/19,3/9	
担当者会議	12回(毎月1回)	〈サポートちた〉
スタッフミーティング	12回(毎月1回)	〈サポートちた〉

【その他月別実績】

4月	17日 障害者就労トレーニングセンター訪問	
	愛知県民生活部次長来所	〈サポートちた〉
	25日 知多圏域就労支援ネットワーク会議	〈東海市しあわせ村〉

5月	7日 豊明市来訪	〈サポートちた〉
	阿久比町訪問	〈阿久比町〉
	10日 会計監査	〈サポートちた〉
	11日 ワンポイントマネセミ(NPO法改正について)	〈サポートちた〉
	13日 長久手市地域共生まちづくりワークショップ講師派遣	〈長久手市〉
	15日 知多2市2町地域自立支援協議会	〈東浦町文化センター〉
	17日 NPO法説明会	〈東京〉
	18日 市町村・NPOボランティア担当者会議	〈あいちNPO交流プラザ〉
	21日 新しい公共審査会	〈あいちNPO交流プラザ〉
31日 豊明市訪問	〈豊明市〉	

6月	1日 サポートちた通常総会	〈サポートちた〉
	サポートちた会員団体交流会	〈サポートちた〉
	5日 長久手市プレゼン	〈長久手市〉
	10日 これからの地域福祉のあり方講演会参加	〈ワークライフプラザれある〉
	12日 阿久比町社協来訪	〈サポートちた〉
	13日 市民ファンド会議参加	〈コミュニティユースバンクmomo〉
	15日 知多信用金庫来訪	〈サポートちた〉
	21日 磐田市民活動センター来訪	〈知多市市民活動センター〉
	22日 食品衛生責任者講習	〈知多市勤労文化会館〉
	23日 長久手市協働提案事業審査委員派遣	〈長久手市まちづくりセンター〉
	25日 【行政訪問】知多市	〈知多市〉
	26日 知多2市2町地域自立支援協議会	〈知多市福祉活動センター〉
	27日 【行政訪問】常滑市	
	29日 【行政訪問】大府市	

7月	2日 【行政訪問】南知多・美浜・武豊	
	3日 県合同研修	〈県自治研修所〉
	4~5日 リーダー研修会	〈西東京・浦安市〉
	住宅供給来訪(愛知県建設部建築担当局住宅計画課)	〈サポートちた〉
	11~12日 中学生職場体験受け入れ(八幡中)	〈Ada-coda〉
	12日 あいちシルバーカレッジ講師派遣	〈豊橋市〉
	27~29日 北九州NPO研究交流会	〈北九州市男女共同参画センター〉
	31日 中学生職場体験受け入れ(旭南中)	〈Ada-coda〉

8月	3日 ボランティアコーディネーター養成講座講師派遣	〈愛知県社会福祉会館〉
	7,8日 中学生職場体験受入(旭南中)	〈Ada-coda〉
	11~15日 夏季休業	〈サポートちた〉
	17~20,22日 日福SL学生受け入れ	〈サポートちた〉
	23日 NPOと行政の意見交換会(多文化共生)参加	〈ウィルあいち〉

9月	3日	あいちシルバーカレッジ講師派遣	<名古屋>
	5日	知多2市2町地域自立支援協議会 就労部会	<知多市福祉活動センター>
	18日	一宮市センター共同提案プレゼン	<一宮市>
	29日	ゆめじろう映画上映会(田んぼdeミュージカル)コーディネータ	<ゆめたろうプラザ>
	30日	東海市男女共同参画啓発講座講師派遣	<東海市立市民活動センター>

10月	11日	愛知県健康福祉部訪問	<サポートちた>
	16日	NPO会計実務会議参加	<あいちNPO交流プラザ>
	17日	知多信「夢サポート」報告会	<愛知県漁協連合会海苔流通センター>
	23日	あいちシルバーカレッジ講師派遣	<一宮市>
		NPOと行政の意見交換会(多文化共生)参加	<ウィルあいち>
	25日	第14回知多市健康福祉フェスティバル	<知多市民体育館>
	30日	行政職員研修講師派遣	<ボランティアネイパース>
		ヘルパー講座監査	<サポートちた>

11月	11,18日	東海市男女共同参画啓発講座講師派遣	<東海市立市民活動センター>
	20日	日進にぎわい館来訪意見交換会	<知多市市民活動センター>
	23~25日	雲南市(島根県)へ視察研修(サポートちた事業)	<雲南市>
	24日	ミニミュンヘン(菜の花)	<半田市乙川東地区>

12月	4日	あいちシルバーカレッジ講師派遣	<岡崎市>
	5,6日	雲南市(島根県)へ視察研修(南粕谷事業)	<雲南市>
	7日	ヒューマンルネッサンスシアリング	<サポートちた>
	10日	知多市NPOと行政の意見交換会	<知多市福祉活動センター>
	14日	知多市議員報酬審議会	<知多市>
	18日	NPOと行政の意見交換会(多文化共生)参加	<ウィルあいち>
	12/29~1/3	年末年始休業	

1月	9日	NPOと行政の協働に関する実務者会議	<あいちNPO交流プラザ>
	12日	新しい公共フォーラム・あいち	<愛知大学>
	18日	半田市社協・企画部長来訪	<サポートちた>
	19日	スタッフ研修 第一弾(ゴジカラ村)	<長久手市>
	22~24日	中学生職場体験受け入れ(中部中)	<Ada-coda>
	30,31日	中学生職場体験受け入れ(知多中)	<Ada-coda>
	30日	あいちシルバーカレッジ講師派遣	<名古屋>
		市民ファンド(財団)食事会	<Ada-coda>
		東浦町センター見学来訪	<知多市市民活動センター>

2月	1日	中学生職場体験受け入れ(知多中)	<Ada-coda>
	5日	県内支援センター情報交換会	<とよかわボランティア・市民活動センター「プリオ」>
	8日	NPO法人実務説明会	<あいちNPO交流プラザ>
	9日	「ソーシャル男子が社会を変える」登壇者派遣	<つながれと名古屋>
		知多市コミュニティリーダー研修センター見学	<知多市市民活動センター>
	15日	知多市NPOと行政の意見交換会	<知多市市民活動センター>
	17日	蒲郡市助成金審査会	<蒲郡市>
	23~25日	雲南市来訪	<サポートちた>
	23日	あいちコミュニティ財団設立フォーラム	<中京大学>

3月	3日	東海市男女共同参画啓発講座講師派遣	<東海市市民活動センター>
	5日	食品衛生責任者講習	<知多市勤労文化会館>
	8日	愛知県建築士会半田支部来訪	<サポートちた>
	9日	スタッフ研修第二弾(ゴジカラ村)	<長久手市>
	11日	稲沢市社協研修会講師派遣	<稲沢市>
	19日	知多市子育て広場選定委員派遣	<知多市>
	22日	大口町職員協働研修	<大口町役場>
	30日	知多市「縁結び人」講座	<知多市市民活動センター>

24 年度事業報告



- 活動報告（抜粋）
- 事業報告一覽表

(通学)

(通信)

期間・場所	下記の表の通り
対象	大学生・高校生・市民
参加者	188人

期間・場所	下記の表の通り
対象	名古屋短期大学 学生
参加者	20人

	場所	日程	受講者数	内容
通学	半田会場 (NPO 法人りりりん・第二瑞光の里)	2012年5月12日～2012年9月8日	一般24人	講義・講習 100時間 実習 30時間
	半田会場 (雁宿ホール)	2012年7月20日～2012年10月26日	一般38人	
	知多会場 (知多市民活動センター)	2012年10月2日～2013年1月24日	一般27人	
	日本福祉大学 美浜キャンパス	2013年1月30日～2013年4月20日	学生60人	
	半田会場 (NPO 法人りりりん・第二瑞光の里)	2013年3月3日～2013年6月8日	一般39人	
通信	名古屋短期大学	2012年5月23日～2012年9月1日	学生20人	レポート提出 17科目 スクーリング 8日間

団塊の世代が75歳以上になる2025年に向けて、高齢者が尊厳を保ちながら、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう、国は地域包括ケアシステムづくりを推進しています。24時間切れ目のないサービスを提供するために、ホームヘルパーはますます必要とされてきています。今年度は通学を土日コース2回(半田)、半田社協コース(半田)、平日コース(知多)、日福大春期講座(美浜)の計5回と、通信を名古屋短期大学で開催しました。

■□ 担当者のふりかえり □■

平成25年4月よりヘルパー2級講座が介護職員初任者研修に代わる。大きく変わるところは試験が必要になることと、実習がなくなる2点で、研修時間数の130時間は変わらない。試験が必要ということで、10月中旬頃から急にヘルパー講座の問い合わせが続き、急遽例年5月から開講する講座を前倒して3月から開講した。

加速する高齢化に備え、介護職員の人材育成が求められている。現場では職員不足が指摘されているが、ヘルパーとして働きたい人が少ないのが現状だ。介護の仕事が魅力あるやりがいのある仕事であることを伝えていくことが今後の課題だ。

担当 竹内

介護福祉士対策講座

期間・場所	2012年11月13日～2013年3月1日 (筆記対策6日、実技対策3日) 知多市民活動センター
対象	福祉系高等学校卒業生 3年以上の介護等の業務従事者 NHK高等学校専攻の卒業生
参加者	10人(筆記対策)、13人(実技対策)

■□ 担当者のふりかえり □■

平成27年度より3年の実務経験に加え、450時間の実務者研修が必要となる。平成26年度までに資格を取りたいと考えている介護職員は多いようだ。講義中は誰もが必死に講師の話を聞いて勉強していたため、合格通知が届いたその夕方に、何名もの受講生から合格通知の連絡をもらった。緊張感のある、合格率の高い講座運営を継続したい。担当 竹内

日 程	2013年1月13日～2013年3月31日
対 象	喀痰吸引等の必要な利用者を担当している介護職員
参 加 者	10人
目 的	平成24年4月に法改正された「社会福祉士及び介護福祉士法」により介護職員等によるたんの吸引等の実施について制度化されたことから、介護保険施設・障害児施設及び居宅介護事業所等において、必要なケアをより安全に提供するため、適切にたんの吸引等を行うことができる介護職員を養成することを目的とする。

これまで医師・看護師だけに認められていた痰の吸引等が、平成24年4月の制度変更に伴い研修を受けた介護職員にも対応可能となった。研修には不特定多数の方を対象とする第1号研修・2号研修と特定の方を対象とする第3号研修があり、サポートちたでは第3号研修を開講することにした。東海市内科伊藤医院の伊藤光保先生、半田市すみれ訪問看護ステーションの森田貞子氏の監修のもと、初めての開講となった。

研修のカリキュラム

研修課程	対象者	研修内容
第1号研修	不特定多数の者	基本研修（50時間の講義のほか演習） 実地研修（口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部の喀痰吸引、胃ろう又は腸ろうによる経管栄養、経鼻経管栄養）
第2号研修		基本研修（50時間の講義のほか演習） 実地研修（口腔内・鼻腔内の喀痰吸引、胃ろう又は腸ろうによる経管栄養）
第3号研修	特定の者	基本研修（9時間の講義と演習） ※サポートちたでは演習1時間追加で計10時間の研修とする 実地研修（口腔内・鼻腔内・気管カニューレ内部の喀痰吸引、胃ろう又は腸ろうによる経管栄養、経鼻経管栄養のうち特定の方に対して行うために必要な行為）

研修日程表

1月13日(日)	10:00～12:00	重度障がい児・者等の地域生活等に関する講義
	13:00～15:00	喀痰吸引等を必要とする重度障がい児・者等の障害及び支援に関する講義
2月2日(土)	9:30～12:30	緊急時の対応及び危険防止に関する講義
	13:30～15:30	喀痰吸引等に関する演習
	16:00～16:30	筆記試験
2月3日(日) ～3月31日(日)		実地研修 ※実地研修は個別に日程を調整して、指導する看護師の評価において受講生が習得すべき知識・技能を修得したと認められるまで実施。



■□ 担当者のふりかえり □■

研修を開催するための、吸引のシュミレーターなどを県や看護学校に貸してもらえないか問い合わせたが、無理だった。市と相談し、「地域支え合い体制づくり」の補助金申請で備品購入。ALSなど医療的ケアが常時必要な障がい者支援の事業所からは受講したいという問い合わせが殺到し、10名定員はあっという間に埋まってしまった。2回目の講座も既に定員が埋まっており、今後も引き続き研修を続けていきたいと思う。

担当 竹内

期間・場所	下記の表の通り
対象	会員・学生・市民
参加者	131人

	日程	会場	受講者数
第1回	6/3 6/17 6/24	一宮市 療育サポートプラザ	35
第2回	6/30 7/1 7/15	豊川市ボランティア市民活動 センタープリオ	28
第3回	9/13 9/14 9/15	日本福祉大学/美浜校	29
第4回	3/16 3/17 3/23	知多市市民活動センター	39

行動援護は、障害者自立支援法において障がい者福祉サービスのひとつとして明確に位置づけられ、知的障がいのみならず精神障がいを対象とした、より専門性の高いサービスに生まれ変わった。この研修において、行動援護のサービスに従事の資質の向上を図ることにより、障がいのある方々の地域福祉を支援し社会参加を実現する事を目的とする。

■□ 担当者のふりかえり □■

今年度は、東三河地域で初めて研修を実施した。知多地域に比べ、行動援護のサービス提供自体が遅れている地域であり、研修の目的を、支援技術のスキルアップに加え、行動援護サービスの啓発も位置付けた。実際、豊川市を中心に東三河全域からの参加や、相談機関の参加もあり、今後も継続させることで、適切なサービス提供につながっていくと感じた。

担当 五十嵐

すっきりわかる NPO 講座

期 間	〈入門講座〉平成24年9月18日～平成24年10月30日の4日間 13:30～16:30 〈ステップアップ講座〉平成25年1月27日（日）
場 所	知多市市民活動センター
対 象	一般及び市民活動団体・市役所職員
参 加 者	延べ128名（内職員35名）

今年度は「円滑な組織運営」をテーマに研修を企画。NPOの基礎知識として概要を説明したあと、集団創造化プログラムの中からファシリテーション講座を活用する。さらに、最終回のトータルゲームの中では、市民活動に必要な、ボランティアや資金の循環が活動を活性化させることを、体験を通して学習する。

	日程	テーマ	講師
1	9月18日（火）	『NPOってなあに？』	織田元樹（特定非営利活動法人ボラみみより情報局）
2	10月2日（火）	対話を通じて信頼関係を育むために 『聞くこと』はコミュニケーションの基本	井上淳之典（寺子屋塾・寺子屋プロジェクト）
3	10月16日（火）	想いを共有していくための効果的な方法 『書くこと』で議論が手に取るように見える	井上淳之典（寺子屋塾・寺子屋プロジェクト）
4	10月30日（火）	さあ議題解決に向けたアクションを起こそう 『考えること』を考える企画のポイント	井上淳之典（寺子屋塾・寺子屋プロジェクト）
5	1月27日（日）	人と人・地域とつながるトータルゲーム	井上淳之典（寺子屋塾・寺子屋プロジェクト）

日 程	下記の表の通り
対 象	東浦町職員、大口町職員
参 加 者	東浦町：述べ 89 人、大口町：16 人

（東浦町）

回	日程	内容
1	10月5日	講義「協働型のまちづくりと行政の役割」 講師：千頭聡（日本福祉大学国際福祉開発学部 教授）
2	10月19日	講義「NPOと行政と協働について」 講師：今井友乃（NPO法人知多地域成年後見センター 事務局長） 【バスツアー見学先】 NPO法人エンド・ゴール、社会福祉法人むそう、NPO法人絆
3	11月2日	ワークショップ「モデル協働事業案の比較検討」

（大口町）

日程	内容
3月22日	講義「大口町のまちづくり」 森進（大口町長） 「新しい地域づくりは、地域みんなの手で ～なぜ地域円卓会議が必要か～」 岡本一美（NPO法人地域福祉サポートちた代表理事） 円卓型ワークショップ「地域円卓会議を通じて解決したい私の取組（課題）」

日本福祉大学 NPO協働型サービスラーニング

期 間	2012年4月～2013年1月
場 所	日本福祉大学 美浜キャンパス
対 象	日本福祉大学2年生
参 加 者	50人（3クラス）

日本福祉大学社会福祉学部2年の学生が知多半島にあるNPO等で社会活動を行い、気づきとふりかえりを積み重ねながら「学ぶ、繋がる、やり遂げる」力を高め、「市民性」を育むこと、知多半島の地域活性化につなげることを目的としています。

【活動内容】

- ① 地域ニーズの把握
 - ・NPO現場見学バスツアー（3月28日）
 - ・活動先との事前打ち合わせ会（6月8日）
- ② 社会貢献の企画
 - ・活動開始前の事前訪問（7月1日～7月31日）
- ③ 社会貢献活動
 - ・現場での活動（8月5日から9月16日までの間、原則6日）
- ④ 活動のふりかえり
 - ・活動修了後のふりかえり（10月26日）
- ⑤ 学習のまとめ
 - ・活動報告会（12月15日）

【活動先 NPO 一覧】

親子のひろばあんだんて ゆいの会
ふれ愛 もやい 絆
共育ネットはんだ エンドゴール
学童保育ざりがにクラブ あかり
プレマクラブ だいこんの花
チャレンジド はっぴいわん大府
ひだまり りんりん らいふ
むそう ゆめじろう
地域福祉サポートちた
(計 19 団体)

■□ 担当者のふりかえり □■

サービスラーニングも4年目を迎え、活動内容も定着しつつある。近年小学生(又は幼児期)からキャリア教育の必要性を言われているが、そのとおりだと感じる。最近の学生は社会の一員としての最低限のルール「挨拶をする、遅刻しない、連絡をもらったらず必ず返事をする」ができない人が増えてきている。NPOの方々にそれも含めて指導していただかなくてはならないと感じる。

担当 竹内

つつじが丘コミュニティ地域協働促進事業

人材育成・研修事業

日 時	平成24年6月28日(木)・7月26日(木) 19:00~21:00
場 所	つつじが丘コミュニティセンター
対 象	町内会、自治会、管理組合長・駐在員・民生委員児童委員(主任児童員) コミュニティ各部長・コミュニティ役員・市民活動団体
テ ー マ	つつじが丘 ~人と人をつなぐまちづくり会議~
参 加 者	87人

導 入	オリエンテーション 参加者同士のゆるやかな関係作り その日のテーマについての話題提供や話し合いのきっかけづくり 取り組み姿勢づくり
展 開	その日の達成目標を目指して行う具体的な作業 (個人ワーク→グループワーク)
ま と め	グループ発表(結果の共有) つつじが丘内で活動中の市民団体紹介 (6/28つつじが丘2丁目ふれあいの家・7/26ちたビジョンプロジェクト)

知多市地域協働促進事業

人材育成・研修事業

日 時	平成25年3月30日(土)
場 所	知多市市民活動センター
対 象	市民活動団体・地縁団体・コミュニティ研究員・興味のある一般市民
参 加 者	33名
目 的	これからのまちづくりにおける、地域協働の必要性と、地域協働を円滑かつ効果的に調整できる人材の役割について学び、考え、話し合う機会を設けることによって、自分たちがまさにその人材であるという気づきを促し、以って知多市の地域協働の促進を図ること

講 義	「縁結び人って誰? 地域円卓会議ってなあに?」 講師 岡本一美(NPO法人地域福祉サポートちた 代表理事)
事例紹介	「南粕谷ハウス」オープンの軌跡 発表者 石井久子(南粕谷コミュニティ会長)
地域円卓会議 疑似体験	テーマ 「10年後も暮らしやすい町にしていくためには?」 グループファシリテーター 三根以佐子 石井久子

■□ 担当者のふりかえり □■

市民が主体的に参画するまちづくりを目指すためには、住民一人ひとりの意見が出し合える協議の場づくりが必要と考え、知多市の協働促進事業に提案した。しかし、年間行事に追われる地域の現状から時間的な余裕がなく、ニーズは1団体にとどまった。実践したコミュニティでは活発な意見交換が行われ、その内容を事業に反映できると考え次年度の継続実施につながった。今後は、この成果を周知しながら市内10コミュニティに広げていく。 担当 五十嵐

日 程	2012年10月1日～2013年3月31日
対 象	豊明市在住の65歳以上の市民
参 加 者	延べ129人
目 的	地域支援事業として高齢者ボランティアポイント制度を実施することにより、高齢者がボランティア活動を通して、社会参加、地域貢献を行いながら、自ら介護予防及び健康増進に積極的に取り組むことを奨励し、もって生き生きとした地域社会を作ることとする。
従 業 者	豊明市高齢者福祉課・公益社団法人豊明市シルバー人材センター・豊明市介護施設・知多市大人の学校同窓会
内 容	

- ① 登録者向け説明会兼研修会 2回（開催場所：豊明市役所）
 - (1)H24.10.25（木）：登録数37名
 - (2)H25.1.10（木）：登録数55名
 - ・オリエンテーション
 - ・講義「ボランティアで生きがいづくり」、講師：岡本一美（NPO 法人地域福祉サポートちた代表理事）
 - ・介護施設PR窓口の開設
- ② 登録者向け交流会 1回（開催場所：豊明市文化会館）
 - ・事例紹介：知多市大人の学校同窓会（小栗行郎、倉前秋雄、寺西立美）
「生きがいづくりを始めよう」、「ボランティアをして変わったこと」
 - ・交流会：テーマ「いつまでも元気に過ごす秘訣とは？」
- ③ 高齢者ボランティア登録者向けガイドマップの作成 500冊



■□ 担当者のふりかえり □■

豊明市高齢者福祉課担当者より知多市大人の学校の取組について高評価より今回の実施につながった。3者による協働事業として、事務局として行政が全体統括を図り、豊明市シルバー人材センターが管理運営し、当方がボランティア活動を通して生き生きとした地域社会を目指す『想い』を伝えた。次年度への改善点は、より多く周知していただくために65歳到達者に介護保険証と同送で本事業を紹介する。引き続き、目的共有しながらすすめる予定。 担当 市野

長久手市協働コーディネーター業務

期 間	2012年6月23日～2013年3月31日
場 所	長久手市役所・長久手市まちづくりセンター
目 的	NPO 活動実践者の視点、知識を活かした研修事業を行うことで、市民による協働のまちづくりを担う人材の育成を目指すとともに、市職員の協働に対する意識改革と理解を促す。
対 象	市民・行政
参 加 者	延べ369人



① 協働まちづくり人材育成講座（初級編）

回	日程	内容	参加者
1	H25 2/2	「まちづくりの現場を知ろう！」 テーマ：知多地域のNPOの現場を体感する (N) はっぴいわん大府（大府市）、(N) もやい（阿久比町）の2法人を見学、各代表より活動を始めてから今に至るまちづくりへの想いを共有した。	25
2	2/9	「私たちができること」 テーマ：長久手市の市民活動実践者に聞く 9月ステップアップ講座参加者とともに、各人が描く10年後の理想のまちを共有した。	19
3	2/16	「みんなで描く未来の長久手」 テーマ：一人ひとりができることをみつけよう 協働まちづくり等の市の事業紹介と、まちづくり活動への参加について共有した。	19

② 協働まちづくり人材育成講座（ステップアップ編）

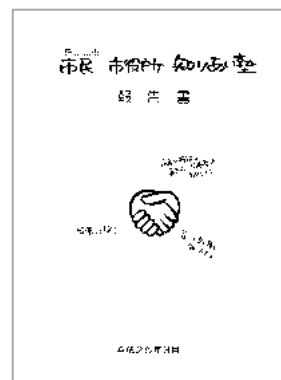
回	日程	内容	参加者
1	9/2	「つながるってどういうこと？」 テーマ：顔の見える関係づくり 事例報告では、知多市の国際関係連絡会議の3団体の相互理解から地域課題共有した成果を共有した。また、講座参加者の活動紹介とその活動上の課題を共有し、活動課題の解決方法として市民活動交流拠点の必要を共有した。	15
2	9/15	「活動の拠点ってどういうところ？」 テーマ：まちづくりセンターを考えよう 知多市市民活動センターの事例紹介と長久手市まちづくりセンターの現況や課題より、センターを核とした団体情報促進のため、団体情報マップ作成を共有した。	17
3	9/22	「活動情報が見えるってどういうこと？」 テーマ：情報共有で「強く」なる ワークショップでは、本講座の参加者による「つながりスタートマップ」の掲載内容を確認。さらにマップの活用術を共有した。	15

③ 地域協働職員研修

日程	対象	内容	参加者
10/12	管理職	講義「住民との共存・協働 Why? & How?」 ワーク「行政の顧客満足度の是非を考える」「市民と行政の協働の留意点」 講師：昇秀樹（名城大学都市情報学部 教授）	23
11/8	一般職	講義「事例から考える協働と行政職員の役割」 ワーク「身近な業務から考える協働」 講師：岡本一美（NPO 法人地域福祉サポートちた代表）	20

④ 協働ルールブック（実践編）

策定ワークショップ【市民 市役所 知りあい塾】
ファシリテーター：藤森幹人（株式会社対話計画）
設計会議 4回
運営委員会 6回
市民 市役所 知り合い塾 6回 参加者：延べ 216名



⑤ 平成24年度長久手市協働まちづくり事業活動助成事業の相談 9回

■□ 担当者のふりかえり □■

協働促進するために年間を通じて市民協働課とともに各事業の連携を図りながら実施した結果、長久手市内の住民力が活性化されたと実感する。協働ルールブック実践編、協働まちづくり事業活動助成事業などの制度の見直しを、市民活動団体も交えた協議の場の必要性を共有しており、制度改善に向けて次年度も継続していただくことを提案する。

担当 市野

NPO 現場見学バスツアーは、知多半島にあるNPOの現場を参加者の目で見て、聴いて、感じてもらう事を目的として開催している。会員団体の中から4団体を毎回見学し、代表者から活動について説明を受ける。

(定例バスツアー)

日 程	2012年4月～2013年3月(全12回)
場 所	知多半島内のNPOのうち1回に4団体
対 象	市民 行政職員 NPO 職員等
参 加 者	144人

	テーマ(内容)	参加者		テーマ(内容)	参加者
4月	NPO 概論 + 現場見学	13	10月	「地域で子育て」をカタチに…	14
5月	現場見学 + マナー研修	6	11月	「想い」をカタチに…	6
6月	マナー研修 + 現場見学	12	12月	「ニーズ」をカタチに…	14
7月	地域で子どもを育てる	22	1月	この人に会いたい!! 知多地域の元気な人	5
8月	地域で育つ 障がい児支援	23	2月	地域の多世代交流拠点 ～みんなのIBASHO～	8
9月	みんなで考えあう“協働”	13	3月	就労支援 知多型ネットワーク	8

(オプションバスツアー)

日 程	下表の通り
場所・対象	定例バスと同様
開催回数	23回
参加者	454人

ニーズに応じて別注で企画し、人数によって小型バス中型バス、また遠方からのバスに同乗し案内するなど、臨機応変に対応するツアー。サポートちたの研修やイベントに組み込んだものもあれば、他の組織が企画した研修のプログラムの一つとして利用されるなど、これから何かを始めようと思っている市民の背中を押す力となっている。

日程	団 体	参加者	日程	団 体	参加者
5/19	キャリアコンサル技能士会	20	11/15	日福大 野崎ゼミ	8
5/22	みよし市職員研修	20	1/30	ゆいの会(地域支え合い支援事業)	22
7/24	県インターン ミニバス	4	2/2	長久手市 市民活動スタートアップ講座	25
8/6	こにゃん支え合いプロジェクト推進協議会	7	2/14	コープあいち(地域における支え合い事業)	17
8/8	名短インターン	3	2/15	知多市南粕谷コミュニティ	18
9/8	NPO 法人男女共同参画フォーラムしずおか	24	2/20	親子の広場あんだんて スタッフ研修	3
9/29	阿久比町社協	12	3/8	東浦町コミュニティ(地域コミュニティセミナー)	17
10/19	東浦町職員研修	20	3/9	多治見市市民活動交流支援センター	20
10/24	淑徳大 船崎ゼミ	6	3/12	三田市民生児童委員	36
10/29	知多市南粕谷コミュニティ	17	3/26	日福大SL 3台+2台	114
11/2	愛西市ボランティア協議会	17	3/29	NPO 法人かんばす スタッフ研修	3
11/7	阿久比町(新しい公共 協議の場)	21		合計	454

■□ 担当者のふりかえり □■

定例バスは、今年度より毎回テーマを設けそれぞれ目的を持ち参加することで、より成果のある研修となっている。また、参加者同士の情報交換の場にもなり、つながり・ネットワークの力の大切さも実感している。オプションバスは、地域づくり・まちづくりを中心とした人材育成のための研修に多く活用され、自分たちのまちの課題に向き合うための支援となっている。

担当 江端

日 程	2012年6月1日～2013年3月31日
対 象	行政、NPO 職員、学生、一般市民等
参 加 者	延べ70人
目 的	高齢者、特に認知症を取り巻く情報やパーソン・センタード・ケアを積極的に取り組む NPO の活動を地域の情報を写真で可視化し、情報流通する仕組みに市民ボランティア「フォトレポーター」が参加することで、より多くの市民を巻き込む。

日程・会場	内容	担当	人数
8月2日(木) 知多市市民活動センター	【第1回】オリエンテーション ・情報流通の必要性と取り組みの目的共有、ワークショップ「認知症にやさしいまち」って？	市野めぐみ	23
	【公開講座①】認知症サポーター養成講座	白城美千代(知多市包括支援センター所長)	
8月3日(金) 半田市市民交流センター	【公開講座②】傾聴ボランティア心得講座 ～思いを受け止め、寄り添うとは～	小菅もと子(傾聴ボランティアとよあげ代表、映画「折り梅」原作者)	20
	【第2回】携帯カメラで美しく写真を撮る方法～ 情報流通を目的にした写真とは～	東畑賢治(写真家)	
8月23日 半田市市民交流センター	【第3回】「まちのたね通信」の生かし方 ～市民が参画するまちの情報ソース～	平良斗星(公益財団法人みらいファンド沖縄副代表理事、株式会社エフエム那覇代表取締役)	19
2013年 1月26日 知多市市民活動センター	【フォトレポーター交流会】 ・「愛知まちのたね通信」概要 ・傾聴活動するフォトレポーターのドキュメント映像の視聴	市野めぐみ	8



【メディア等で取り上げられた記事等】

- ① 情報サイト「愛知まちのたね通信」平成 24 年 9 月 23 日開設
- ② フォーラム等での紹介(開催地：刈谷市)
 - 平成 24 年 9 月 23 日：サイト開設記念シンポジウム
 - 平成 25 年 3 月 3 日：地元住民が育み続ける“まちのたね”へ
- ③ 地元ケーブルテレビ放映(知多メディアネットワーク株式会社)
 - 平成 24 年 8 月 3 日：写真で伝える地域の活動
(http://www.medias-ch.com/movie_detail.php?page=824)
 - 平成 25 年 1 月 30 日：写真で活動を伝えよう
(http://www.medias-ch.com/movie_detail.php?page=1302)
 - 平成 25 年 2 月 2 日：もりっと NEWS 1 週間

■□ 担当者のふりかえり □■

認知症高齢者の日常を支える NPO の情報流通および認知症の啓発を目的に参加者とともにアイデアを持ち寄りながら進めた。市民による地域情報データベース化を目指して NPO 等情報流通促進事業推進協議会が立ち上げた「愛知まちのたね通信」を周知するとともに、今後急速に増えると予想される認知症の取組について考え合う機会をつくりたい。 担当 市野

期 間	2012年6月14日～2013年3月15日
目 的	NPO、地縁型組織、企業、行政など（新しい公共の担い手）が、地域づくりを推進するための「協議の場」を、地域の実情や取組課題に合わせて実践し、協働のネットワーク形成と関係者が地域づくりのコーディネーターになっていくよう支援し、その過程をまとめた「協議の場推進」普及ツールを作成、ほかの地域でも協議の場の設置運営が進むよう、人材育成を行うこと。
対 象	行政・社会福祉協議会・NPO関係者・企業・地縁関係者
参 加 者	延べ598名



NO	開催日・場所	研修内容・講師	人数
1	7/30 東海市立 市民活動センター	【事前研修フォーラム】 10年後の愛知県に備えて、今、求められる人「交」密度のまちづくり ～今後になぜ「円卓」が重要か？～ グループワーク： 多様な主体による地域円卓会議を通じて、解決したい課題、事業の目標と進め方を再確認する（質疑応答と補足講義） ・川北秀人（IHOE [人と組織と地球のための国際研究所] 代表者） ・松下典子（(特)ゆいの会理事） ・神谷典江（(特)穂の国まちづくりネットワーク代表理事） ・島田善規（市民協働ネットワークリニモねっと代表）	129
2	8/20 東海市立 市民活動センター	【集合研修：ネットワーク形成力】 「知多半島のネットワーク形成」, 「地域のお宝発見！～童話の村秋まつり～」 ・松下典子 ・村上真喜子（(特)りんりん顧問）	32
	9/6 東海市立 市民活動センター	【集合研修：コーディネート力】 「協議の場の設置運営のための準備」, 「対立をどうする？～熟議のデザイン～」 ・三島知斗世（(特)ボランティアネイバース調査研究部長） ・島田善規	27
	9/20 知多市 市民活動センター	【集合研修：プロデュース力】 ・今井友乃（(特)知多地域成年後見センター事務局長） ・岡本一美（(特)地域福祉サポートちた代表理事）	26
3	9/28～12/21 (5回)	【モデル協議の場①】 ：阿久比町 テーマ：みんなでつくる あぐいの夢事業 ・水谷香織（パブリック・ハーツ(株)代表取締役社長）	延べ 77
	9/26～12/26 (5回)	【モデル協議の場②】 ：南粕谷コミュニティ テーマ：楽しくあそぼう！南粕谷ハウス ・久野美奈子（(特)起業支援ネット代表理事）	延べ 122
4	H25年 2/24 国際デザイン センター6F	【実践研修報告フォーラム】 雲南市の地域自主組織と地域円卓会議 報告：モデル協議の場の2事例、地域をつむぐ「縁結び人」養成塾塾生の4事例 グループ別意見交換会：「地域円卓会議の活用法」 ・板持周治（島根県雲南市政策企画部地域振興課地域振興グループ主幹） ・石田誠（同、副主幹） ・廣口洋輔（阿久比町総務部政策協働課主事） ・石井久子（知多市南粕谷コミュニティ会長） ・伊藤千津（えた～なる・すまいるユニバーサルデザインコンシェルジュ） ・加勢田茂（知多市新知コミュニティ理事・知多市防災リーダー） ・追分僚子（(特)まち・ネット・みんなの広場） ・石川れい子（(特)三河社中理事長）	100

【個別相談・サポート】・・・61件

連携の必要に応じたコーディネートをし、相談者の地域の中間支援機関（社会福祉協議会、公設市民活動センター）につなぎ、より実践に結びつけた。

【普及ツール】・・・『地域が変わる地域円卓会議を開いてみよう！』

「地域円卓会議」的な取り組みと普及ツールを検討するため企画検討会議を設置し、意義と効果をまとめ、地域課題を協議する場の設置実践から引き出された、新しい動きを生み出した過程の事例や地域関係者をつむぐコーディネートの伴走支援ノウハウ、事務局運営の際に気配りしたポイントを記載し、各地域で活用が可能なツール。

所属	企画検討委員
NPO	村上眞喜子 島田善規（市民協働ネットワークリニモねっと代表） 神谷典江（（特）穂の国まちづくりネットワーク代表理事）
地縁	石井久子
行政	鈴木貴雄（東浦町企画政策部協働推進課協働推進係長） 川合信嘉（一宮市企画部地域ふれあい課主任）
社会福祉協議会	前山憲一（（社）半田市社会福祉協議会まちづくり課ふくし支援課課長）



B5版 28頁 1,000部

■□ 担当者のふりかえり □■

個人、任意団体、地縁組織が本事業に参加され、単体の取り組みでは難しい地域課題に対して関係者が1つのテーブルを囲んで対話することの大切さを共有した。知多地域には「縁結び人」が点在し、課題解決を共有するネットワークがまちづくりに主体的に関わる新たな縁結び人を生み出している地域であることを改めて実感した。

次年度は「地域円卓会議」拡充のため県・市町村・中間支援機関が更に協働し、その進捗状況の共有化に努めたい。

担当 市野

ひきこもり家族支援相談会

啓発・相談事業

日 程	2012年11月17日（土）
場 所	知多市民体育館
対 象	市民・NPO関係者・行政・教育関係者・企業
参 加 者	80人（当事者5人、家族13人、企業5人、学校3人、行政6人、社協1人、支援者47人）
目 的	ひきこもりの家族を抱える家族が、相談することにより、孤立感や絶望感が軽減され、安心感を得て希望につながる
プログラム	<p>■講演「ひきこもりつつ育つ～若者たちの語りから学ぶひきこもる意味～」 山本耕平氏（立命館大学 産業社会学部 教授） ■体験談（2人）</p> <p>■テーマ別グループシェア</p> <p>①進路相談（7人）、②就労相談（9人）、③ひきこもり（15人）、④支援者交流（25人）</p> <p>■個別相談（3組）</p>

■□ 担当者のふりかえり □■

講演では、ひきこもりは戦後の日本の景気回復施策や所得倍増計画などの社会の構造が生み出した結果とされ、人とのかわりの中から本人や家族が自ら気づき行動に移すまでの力を蓄える人と場所と時間の支援ができる「居場所」と、企業や地域そして学校も含めた行政が共に協力し、支えあう支援文化を根付かせる必要性を共有した。

昨年度に引き続き[こども若者支援者ネットワーク]で運営を進める意見交換の中で、不登校やひきこもりの当事者と家族支援の継続と並列して、子育て支援、学校教職員、青少年支援、就労（商工振興）、福祉等あらゆる接点となる関係機関も加わったネットワークによる取組の必要性を共有しており、多様な主体との話し合いの場を継続しながら、課題解決に向けて実践の機会を設けていきたい。

担当 市野

期 間	2012年4月～2013年3月
場 所	知多市市民活動センター 交流室
内 容	カフェ事業の運営・企画、教室事業の運営・企画
来 所 者 数	4,566人
従 事 者	36人

手づくりカフェ「Ada-coda」は、誰もが自分の色で輝ける場づくりを理念とし、老若男女を問わず幅広い層の登録シェフによって「食」を通してコミュニティづくりを行っている。

■イベント■

日 程	企 画	内 容
6月26日(火) 7月2日(月) 7月9日(月) 7月14日(土)	スイーツ & クッキング教室	<ul style="list-style-type: none"> 夏みかんゼリー、水ようかん ケーキ・ド・サレ ソフトプリン、ごまチュイル パッパルデッレ(イタリア太麺パスタ)
8月8日(水) 8月20日(月)	学生によるランチ営業	<ul style="list-style-type: none"> 中学生職場体験(旭南中) 日本福祉大学SLによるランチとバルーンアートプレゼント
10月27日(土)	産業まつりコラボ弁当	<ul style="list-style-type: none"> Ada-coda各シェフの料理を詰めたお弁当、カレー、焼き菓子販売
1月21日(月) 1月26日(土)	キムチ作り教室	<ul style="list-style-type: none"> 白菜キムチ、大根カクテキづくり 韓国料理ランチ付き
1月28日(月) 2月18日(月) 3月18日(月)	ママとこどもの ランチタイム	<ul style="list-style-type: none"> 絵本読み聞かせとランチがセットになった親子限定のランチ
2月9日(土)	バレンタイン スイーツ教室	<ul style="list-style-type: none"> フルーツナッツトリュフ、おいもトリュフ
3月25日(月)	子どもクッキング	<ul style="list-style-type: none"> 小学生対象の料理教室 ドリア、サラダ、バナナパフェ、スノーボール



■□ 担当者のふりかえり □■

23年度に引き続き産業まつりコラボ弁当、焼き菓子販売、スイーツ教室を行い、よりたくさんの方に Ada-coda を知っていただく機会を設けた。新たに親子や子ども対象のイベントを開催し、食育として手作りの楽しさやおいしさを伝えることもできた。今後はイベントの企画や食の情報交換などシェフ同士をつなげる機会を増やし、Ada-coda がワンデイシェフにとっても市民にとっても楽しく心地よいと思える居場所にしていきたいと思う。

担当 竹内(ゆ)

① ホームページ作成のための講習会

目的	市民活動団体が相互に学び合う機会や情報共有・連携を推進する事業を開催し、新しい公共の担い手としての活動を支援し市民協働のまちづくりを推進する。
場所	知多市市民活動センター 講師：パソコンボランティアまうすの会
期間	平成24年9月7日、14日、21日、28日、10月12日（計5回）
内容	

回	月日	講習内容	参加者
1	9月7日	課題ページの制作① 課題ページの制作②	27人
2	14日	自由ページの制作① 自由ページの制作②	24人
3	21日	自由ページの制作③ 自由ページの制作④	24人
4	28日	自由ページの制作⑤ 自由ページの制作⑥	23人
5	10月12日	成果物の発表、意見交換、質疑応答	14人

■□ 担当者のふりかえり □■

参加者は、ホームページの基本的な構成、手法などは概ね理解できたと思う。自由ページ制作では、団体の情報や素材を持ち寄ることで、情報発信のあり方について考えることができた。

次年度は、年間を通して情報発信相談を設け、「パソコンボランティアまうすの会」、「いきいきPC」と協働で行う。年2回のホームページ講習会は、「パソコンボランティアまうすの会」が実施する。サポートは団体の知多市市民活動センターへの登録支援を行う。 担当 山森

② 市民活動団体の情報交流と連携促進のための協議の場開催

期間	平成24年7月21日、8月23日、9月13日、9月29日、10月20日（計5回）
目標	市民が地域ビジョンを共有し、必要なサービスを自分たちで創りだしていく
内容	

回	月日	講習内容	参加者
1	7月21日（土）	オリエンテーション 現状把握と課題の共有	15人
2	8月23日（木）	課題分析と目指す姿の共有	15人
3	9月13日（木）	取組アイデア	12人
4	9月29日（土）	取組アイデア体験（夜カフェ）	24人
5	10月20日（土）	仕組の共有と今後の取り組み	19人

■□ 担当者のふりかえり □■

知多市を活性化するためにどうしたらいいの？というテーマで参加者を募り協議の場を開催した。参加者は、市民活動センター登録者だけでなく、若い世代が参加できたことはよかったが、新しい人を巻き込む仕組み作りにまで至らなかった。

課題は、情報公開と広報活動。今後も協議の場を継続し、活動の在り方・方向性を話しながら連携促進を考えていく。

担当 五十嵐

24年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業報告一覧表

「特定非営利活動事業」

(単位 円)

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期	収入	支出
I 人材育成・研修事業				21,629,758	16,881,337
(1) ヘルパー養成講座	安心と豊かさの実現できる在宅サービス、地域福祉を担うヘルパーを育成 (県の認定に準じたカリキュラムの実施)			15,904,825	12,111,691
① ホームヘルパー2級養成研修講座 (通学)	ホームヘルパー養成	会員・大学生・高校生・一般市民 187人	知多市市民活動センター(知多市)/年1回、NPO法人りんりん(半田市)/年2回、日本福祉大学美浜キャンパス(美浜町)/年1回、半田市社会福祉協議会(半田市)/年1回	9,628,825	7,072,618
② ホームヘルパー2級養成研修講座 (通信)	ホームヘルパー養成	学生 20人	名古屋短期大学通信課程/年1回	1,810,000	1,357,500
③ 行動援護従業者養成研修講座	行動援護従事者養成	会員・学生・一般市民 131人	知多市/年1回、日本福祉大学/年1回、一宮市/年1回、豊川市/年1回	2,611,000	1,958,250
④ 介護福祉士対策講座	介護福祉士受験の筆記試験と実技試験に対する対策講座	会員・学生・一般市民 17人	知多市市民活動センター/年1回	530,000	397,500
⑤ 喀痰吸引等研修講座	喀痰吸引等事業の提供ができる介護職員の養成	介護職員 10人	知多市市民活動センター/2月	1,325,000	1,325,823
(2) NPO人材育成	NPOについて市民をはじめ、行政・企業の人々に学びときっかけ、実践の機会の場提供。また、団体設立、運営にかかわるリーダー、スタッフの育成			3,377,503	2,935,316
① NPOマネジメントセミナー	改正NPO法(代表権)	NPO従事者 20人	5月11日	-	-
② 日本福祉大学 NPO協働型サービ斯拉ーニング	学生を対象とした、市民としての責任意識を育むための教育プログラム	学生 49人	日本福祉大学、知多半島内のNPO活動現場/4月～H25.3月	700,000	400,000
③ 知多市まちづくり人材育成事業 「大人の学校」	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座	一般市民 延べ125人	知多市市民活動センター/4月～H25.3月	142,993	142,993
④ 協働のまちづくり事業「すっきりわかるNPO入門講座」(知多市委託)	NPOの入門講座	一般市民 延べ 128人	知多市市民活動センター/ 9月～H25.1月(5回)	329,550	309,789
⑤ 知多市協働促進事業地域協働 ワークショップ開催(知多市委託)	地域の課題解決のための話し合いの場づくり	一般市民 延べ87人・行政2人	つつじが丘コミュニティ/6月28日、7月26日	99,960	99,960
⑥ 地域協働促進事業「縁結び人」講座(知多市委託)	地域の横のつながりをスムーズに演出する仲人役「縁結び人」の役割を学ぶ	一般市民33人	知多市市民活動センター / 3月30日	126,000	126,000
⑦ インターン受け入れ	行政は協働、学生は就労を目的に、NPOの理解促進を図る現場体験。	学生9人 行政職員12人 企業4人	知多市市民活動センター/愛知県職員7月～9月(6日間)・大府市職員8月～9月(5日間)・名古屋短期大学7月、2月(10日間)日本福祉大学8月(11日間)・デンソー10月～11月(2日間)	180,000	57,574
⑧ 豊明市高齢者ボランティアの研修等に関する業務(豊明市シルバー人材センター委託)	豊明市高齢者ボランティア制度の研修等運営及びガイドブックの作成	65歳以上豊明市民 延べ129人	①説明会兼研修会 10月25日、1月10日 ②交流会 3月6日 ③ガイドブック500部納入	495,000	495,000
⑨ 長久手市協働コーディネイト事業	協働まちづくりを担う人材の育成	①一般市民 延べ110人、②行政 42人 ③WS 延べ216人 ④相談9件	①NPO講座 初級H25.2/2、9、16 ステップ9/2、15、22 ②職員研修 管理10/12、一般11/8 ③協働ルールブック策定WS ④まちづくり助成事業のAD	1,023,000	1,023,000
⑩ 東浦町職員協働研修	協働まちづくりを担う人材の育成	行政延べ 92人	10月5日、10月19日、11月2日	161,000	161,000
⑪ 大口町職員協働研修	協働まちづくりを担う人材の育成	行政 16人	H25.3月22日	120,000	120,000

事業項目/事業名		事業内容	受益対象者	実施場所/時期	収入	支出
(3)	NPO現場見学バスツアー	市民活動の自発活動、草の根の活動の現場を知り、NPOを理解するという観点からNPOの現場を訪問し、現場を体感し、学習する研修バスツアー			2,347,430	1,834,330
①	通常バスツアー	定期的に行う見学ツアー(26人用・8人用)	会員・学生・一般市民 129人	知多半島のNPO組織/年12回	567,500	443,930
②	オプションバスツアー	希望に応じてプランを作成するオプション見学ツアー	会員・学生・一般市民 417人	知多半島のNPO組織/年23回	1,779,930	1,390,400
II 情報・交流促進事業					1,614,840	1,831,660
(1)	会報発行	ニュースレター「SUPPORT NEWS」の発行	会員・学生・行政・社協一般市民 多数	本法人事務所/年6回	-	171,540
(2)	WEBサイト管理	本法人ホームページの管理、情報提供	会員・学生・一般市民 多数	本法人事務所/通年	-	60,680
(3)	会員交流会	本法人会員交流会の開催	会員 多数	知多市市民活動センター/6月1日	6,900	10,000
(4)	子ども・若者支援者ネットワーク会議	子どもや若者を取り巻く環境や課題を共有し、各主体の連携をすすめる機会	行政 学校関係者 NPO、社協 延べ102人	知多市市民活動センター /年11回 4/18・5/10・6/14・7/11・8/6・9/21・10/22・11/5・12/13・H25.2/25・3/18	-	-
(5)	認知症を支える「情報流通」促進事業(エーザイ株式会社委託)	ケータイ写真を使ってまちやNPOの情報の流通を促す取組	会員・学生・一般市民 延べ126人	知多市市民活動センター/8月2日H25.1月26日、半田市民活動センター/8月3日、23日	1,397,940	1,397,940
(6)	リーダー研修	新型デイ関東ツアー	理事3人・会員4人	西東京市・浦安市・市川市 7月	210,000	191,500
III 調査研究・提言事業					7,353,694	7,418,366
(1)	新しい公共支援事業基金事業 地域をつむぐ「協議の場」推進事業(愛知県委託)	①「縁結び人」養成講座 ②地域円卓会議推進のための事業 ③普及ツールの作成	行政・社協・NPO従事者・企業・一般市民 延べ611人	東海市市民活動センター/事前研修会7月30日・知多市市民活動センター他/集合研修8.9月・モデル協議10～12月・ナディアパーク/実践報告フォーラム2月24日	6,997,770	7,062,442
(2)	地域支え合い体制事業(NPO法人ゆいの会委託)	知多市内サロン(居場所)ヒアリング及びマップ作成	一般市民 多数	知多市内及び知多市市民活動センター 6月～3月	355,924	355,924
IV 啓発相談事業					1,809,856	1,024,820
(1)	東海市NPOアドバイザー事業(NPO法人東海市まちネット・みんなの広場委託)	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談、講座・研修	NPO、一般市民延べ7件	東海市立市民活動センター他/随時	66,512	66,512
(2)	一宮市市民活動支援センター運営支援業務(一宮市委託)	相談	一般市民 7件	一宮市市民活動支援センター(桔梗会館) 4月～9月	60,000	60,000
(3)	一宮市市民活動支援センター運営支援業務(サポートいちのみや)	相談	一般市民 多数	一宮市市民活動支援センター(i-ビル) 11月～3月(11月6回 12月4回 1月3回 2月3回 3月4回)	262,820	262,820
(4)	不登校・ひきこもり家族支援相談会(愛知県委託)	ひきこもり家族の孤立感や絶望感を相談支援につなぎ、安心や希望につながる機会とする	一般市民 NPO、行政、社協 80人	知多市体育館 11月17日	300,000	300,000
(5)	新しい公共フォーラムあいち 分科会テマ:ひきこもりニートの中間的 就労について地域ネットワーク型支援を考える	多様な主体の自主性を促す機会とし、新しい公共の担い手の発掘と地域ネットワークづくり。	企業、NPO、行政、社協、病院、学校、寺社、地縁 59人	愛知大学名古屋キャンパス H25.1月12日	50,000	25,000
(6)	講師/各種検討委員派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等に講師を派遣する。まちづくり活動支援事業審査会等への参加	学生・一般市民	当該地域の会場/通年	1,070,524	297,233
(7)	NPO法人設立・運営相談	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	本法人事務所/通年	-	6,955
(8)	行政訪問	知多半島5市5町の行政機関訪問	知多半島内の行政機関	知多半島内/随時	-	6,300
(9)	第16回知多市健康・福祉フェスティバル参加	ブース出展。団体概要や活動内容の掲示、各種チラシ・パンフレットなどを配布。	一般市民 多数	知多市市民体育館/10月27日、28日	-	-

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期	収入	支出
V 市民活動支援事業				11,914,505	12,332,916
(1) 市民活動団体事務局支援事業	市民活動の自発的 継続的活動をめざすための事務局運営の支援			3,585,005	3,907,858
① 知多市障がい児運動クラブ「ふいっと」	障害のある子どもたちが運動を通じて、地域の人々との関わりを深める活動の事務局運営	知的障害のある児童・青年116人、学生・一般市民147人	本法人事務所/通年	268,960	479,323
② 小学校生活支援員研修「こども支援者のためのABC」	現在の学校における子どもたちの現状と課題を整理し、解決策を考える講座の事務局運営	小学校生活支援員・一般市民延べ 208人	本法人事務所/通年	-	25,113
③ 市民カフェ「Ada-coda」	ワンデイシェフシステムのサロン運営のコーディネイト	一般市民 多数 4,566人	知多市市民活動センター/通年	3,316,045	3,403,422
(2) 市民活動センター支援事業	市民協働のまちづくりをめざし、市民・コミュニティ・市民活動団体及び事業者が自発的に行う、共益・公益活動を促進するための事業を実施			8,329,500	8,425,058
① 市民活動センター相談・支援事業(知多市委託)	知多市市民活動センターの受付業務及び土日・夜間の管理、相談業務・情報収集及び提供	一般市民・NPO関係者 多数 (相談件数59件)	知多市市民活動センター/通年	7,098,000	7,131,558
② 市民活動センター清掃業務(知多市委託)	知多市市民活動センターの館内清掃業務	一般市民 多数	知多市市民活動センター/通年	925,050	956,050
③ 知多市新しい公共担い手支援事業(知多市委託)	新しい公共の担い手として市民団体が主体になり情報共有や連携づくりを行う場を支援する「HP講習市プロ」	一般市民 多数	知多市市民活動センター 7月8日～3月31日	299,250	330,250
④ 市民活動団体交流会「WAIWAI交流会」	市民と地域活動・団体の出会いの場	一般市民 多数	知多市市民活動センター/年3回	7,200	7,200
VI 会議関係					
(1) 通常総会	定款の定めるところによる通常総会開催	会員	知多市市民活動センター/年1回(6月1日)	-	-
(2) 理事会	定款の定めるところによる理事会開催	理事	知多市市民活動センター/年6回(5月14日、7月23日、9月10日、11月19日、1月21日、3月18日)	-	-
(3) 役員会	事業の企画運営等に活かす情報交換の場	理事 監事		-	-
合計				収入 44,322,653	支出 39,489,099

「人材派遣内容」

派遣先		事業内容
(1)	大学等講師派遣	愛知県内の大学への講師派遣
1	日本福祉大学	「サービスマーケティング」
2	名古屋短期大学	「ボランティアワーク」
3	あいちシルバーカレッジ	「地域社会とNPO」
(2)	行政・各種団体講師等派遣	
1	稲沢市社会福祉協議会	災害時における地域のつながり
2	長久手市	「地域共生ステーション ワークショップ」
3	北九州市NPO研究交流会	「ともに支え合う地域 NPOとネットワーク」
4	ちたしん「夢サポート」団体交流会	コーディネーター
5	NPO法人ゆめじろう	10周年記念映画会 「たんぼdeミュージカル」パネルディスカッション
6	NPO法人まち・ネット・みんなの広場	男女共同参画 社会啓発フォーラム
7	NPO法人りんりん	高齢期の住まい研究会
8	NPO法人ボランティアネイバーズ	地域のコーディネーター塾最先端研修
9	NPO法人菜の花	こどものまち ミニおつひ
10	コミュニティ・ユース・バンクmomo	地域内志金循環推進フォーラム
11	コミュニティ・ユース・バンクmomo	「愛知まちのたね通信」開設記念シンポジウム
12	NPO法人 知多地域成年後見センター	成年後見養成講座 講座運営業務
13	知多市社会福祉協議会	青少年ボランティア協力
14	愛知県社会福祉協議会	「ボランティアコーディネーター養成講座」
(3)	各種検討委員会等委員派遣	
1	愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	
2	愛知県新しい公共フォーラム企画会議	
3	愛知県NPOと行政のテーマ別意見交換会(多文化共生社会づくりにおける異分野NPOとの連携・協働)	
4	愛知県内支援センター情報交換会	
5	2市2町障害者自立支援協議会委員	
6	”お金の地産地消”促進委員会@[資金の受け手(NPO等)]委員	
7	NPO等情報流通促進協議会委員	
8	一宮市民が選ぶ市民活動支援制度審査委員会	
9	長久手市協働まちづくり事業活動助成金審査委員	
10	蒲郡市民企画公募まちづくり事業助成金審査委員	
11	知多市特別職報酬審議委員	
12	知多市協働促進事業審査委員	
13	知多市市民活動センター運営会議	

24 年度決算報告



- 活動計算書
- 活動計算書（注記）
- 貸借対照表
- 財産目録
- 備品台帳
- 監査報告書

平成24年度

活動計算書

平成24年4月1日 から 平成25年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額	
I 経常経常収益		
1. 受取会費		
1) 受取入会金	47,000	
2) 受取会費	790,000	837,000
2. 受取寄付金		
1) 受取寄付金	22,420	22,420
3. 受取助成金等		
1) 民間補助金	0	
2) 国・地方補助金	1,312,000	1,312,000
4. 事業収益		
I 人材育成・研修事業		
(1) ヘルパー養成講座事業収益	14,592,825	
(2) NPO人材育成事業収益	3,377,503	
(3) NPO現場見学バスツアー事業収益	2,347,430	20,317,758
II 情報交流促進事業収益		1,614,840
III 調査研究提言事業収益		7,353,694
IV 啓発相談事業収益		1,809,856
V 市民活動支援事業収益		
(1) 事務局支援事業収益	3,557,005	
(2) 市民活動センター支援事業収益	8,329,500	11,886,505
5. その他収益		
1) 受取利息	2,651	
2) 雑収入	44,838	47,489
経 常 収 益 計		45,201,562
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
賃金給料	16,403,895	
法定福利費	1,917,990	
福利厚生費	997,087	
人 件 費 計	19,318,972	
(2) その他経費		
売上原価	2,540,218	
講師料	7,430,062	
旅費交通費	840,962	
通信運搬費	644,713	
交際接待費	30,805	
保険料	172,884	
水道光熱費	800	
燃料費	56,597	
消耗品費	1,303,085	
租税公課	36,200	
バスツアー経費	1,125,205	
施設利用料	566,810	
支払手数料	290,178	
諸会費	18,000	
新聞図書費	8,380	
印刷費	490,240	
会議費	88,026	
リース料	378,770	
研修費	191,500	
教材費	1,684,636	
実習費	1,801,599	
委託料	425,000	
雑費	45,457	
そ の 他 経 費 計	20,170,127	
事 業 費 計		39,489,099

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,087,000		
法定福利費	122,425		
福利厚生費	80,923		
人件費計	1,290,348		
(2) その他経費			
講師料			
旅費交通費	41,642		
通信費	14,001		
交際接待費	47,592		
保険料	2,502		
消耗品費	494,042		
租税公課	1,028,400		
施設利用料	8,820		
支払手数料	5,922		
諸会費	63,000		
新聞図書費	84,025		
印刷費	12,160		
会議費	66,415		
リース料	7,730		
研修費	54,640		
雑費	8,986		
その他経費計	1,939,877		
管理費計		3,230,225	
経常費用計			42,719,324
当期経常増減額			2,482,238
III 経常外収益			
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 固定除却損			
経常外費用計		47,881	47,881
税引前当期正味財産増減額			2,434,357
法人税・住民税及び事業税額			71,405
当期正味財産増減額			2,362,952
前期繰越正味財産額			11,495,629
次期繰越正味財産額			13,858,581

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法
- (2) 固定資産の減価償却方法
有形固定資産は法人税法の規定に基づく定率法(但し建物は定額法)
無形固定資産は定額法
- (3) 消費税の会計処理
消費税の会計処理は、税込経理によっています

2. 事業損益の状況

科 目	I 人材育成・研修事業			II 情報交流 促進	III 調査研究 提案事業	IV 啓発相談 事業	V 市民活動支援事業		事業費部門	管 理 部 門	合 計
	ヘルパー 養成講座	NPO人材 育成事業	バスツアー 事業				事務局支 援	市民活動 センター			
I. 経常収益											
1. 会費収益							28,000		28,000	809,000	837,000
2. 寄付金収益									0	22,420	22,420
3. 補助金収益	1,312,000								1,312,000		1,312,000
4. 事業収益	14,592,825	3,377,503	2,347,430	1,614,840	7,353,694	1,809,856	3,557,005	8,329,500	42,982,653		42,982,653
5. その他収益									0	47,489	47,489
小計	15,904,825	3,377,503	2,347,430	1,614,840	7,353,694	1,809,856	3,585,005	8,329,500	44,322,653	878,909	45,201,562
事業毎経常収益計	21,629,758			1,614,840	7,353,694	1,809,856	11,914,505		44,322,653	878,909	45,201,562
II. 事業費											
(1) 人件費											
給料手当	2,038,030	1,432,500	520,000	612,070	3,992,010	437,750	601,960	6,769,575	16,403,895	1,087,000	17,490,895
法定福利費	244,850	163,233	61,212	61,212	469,295	61,212	61,212	795,764	1,917,990	122,425	2,040,415
福利厚生費	137,827	93,368	27,496	40,806	200,511	29,364	39,815	427,900	997,087	80,923	1,078,010
人件費計	2,420,707	1,689,101	608,708	714,088	4,661,816	528,326	702,987	7,993,239	19,318,972	1,290,348	20,609,320
(2) その他経費											
売上原価							2,540,218		2,540,218		2,540,218
講師料	4,860,212	556,000	5,000	120,000	1,490,000	260,850	123,000	15,000	7,430,062		7,430,062
旅費交通費	106,395	75,208	6,734	72,534	338,680	148,764	89,988	2,659	840,962	41,642	882,604
通信費	152,451	37,037	12,744	222,392	112,820	20,280	28,969	58,020	644,713	14,001	658,714
交際費	4,975			4,000	18,830		3,000		30,805	47,592	78,397
保険料	63,780	11,537	22,373	5,003	20,614	5,003	20,807	23,767	172,884	2,502	175,386
水道光熱費					800				800		800
燃料費		1,917	53,282		1,398				56,597		56,597
消耗品費	849,234	32,992	13,844	28,419	124,290	15,619	77,756	160,931	1,303,085	494,042	1,797,127
租税公課	2,800	2,000		10,000	10,000	200	10,800	10,400	36,200	1,028,400	1,064,600
バスツアー経費		33,000	1,064,205		28,000				1,125,205		1,125,205
施設利用料	137,130	15,480	13,320	13,320	161,920	14,550	186,520	24,570	566,810	8,820	575,630
支払手数料	103,635	23,688	11,844	11,844	47,376	11,844	23,688	56,259	290,178	5,922	296,100
諸会費							18,000		18,000	63,000	81,000
新聞図書費					4,000			4,380	8,380	84,025	92,405
印刷費	163,040	8,160	5,360	2,400	305,400	840	3,960	1,080	490,240	12,160	502,400
会議費		7,327		4,873	26,876	2,100	46,850		88,026	66,415	154,441
リース料	135,275	30,920	15,460	15,460	61,840	15,460	30,920	73,435	378,770	7,730	386,500
研修費				191,500					191,500	54,640	246,140
教材費	1,673,036	11,600							1,684,636		1,684,636
実習費	1,405,599	396,000							1,801,599		1,801,599
委託費				425,000					425,000		425,000
雑費	33,422	3,349	1,456	827	3,706	984	395	1,318	45,457	8,986	54,443
その他経費計	9,690,984	1,246,215	1,225,622	1,117,572	2,756,550	496,494	3,204,871	431,819	20,170,127	1,939,877	22,110,004
事業費小計	12,111,691	2,935,316	1,834,330	1,831,660	7,418,366	1,024,820	3,907,858	8,425,058	39,489,099	3,230,225	42,719,324
事業毎事業費合計	16,881,337			1,831,660	7,418,366	1,024,820	12,332,916		39,489,099	3,230,225	42,719,324
当期事業増減額	3,793,134	442,187	513,100	△ 216,820	△ 64,672	785,036	△ 322,853	△ 95,558	4,833,554	△ 2,351,316	2,482,238

3. 役員及びその近親者との取引の内容

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
該当なし		
合 計	0	0

4. 固定資産の増減内訳

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計	期末帳簿価額
建物				0		0
建物付属設備				0		0
構築物				0		0
機械装置				0		0
車両運搬具				0		0
器具備品	1,197,000	479,820	718,371	958,449	958,449	0
合 計	1,197,000	479,820	718,371	958,449	958,449	0

平成24年度
特定非営利活動事業会計 貸借対照表

平成25年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	12,894,694		
仮払金	20,000		
前払費用	73,400		
未収入金	6,167,657		
流動資産合計		19,155,751	
2 固定資産			
工具器具備品	958,449		
減価償却累計額	△ 958,449	0	
電話加入権		86,590	
固定資産合計		86,590	
資産合計			<u>19,242,341</u>
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,145,648		
前受金	1,945,500		
預り金	586,739		
未払法人税等	70,873		
未払消費税等	635,000		
流動負債合計		5,383,760	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			5,383,760
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		11,495,629	
当期正味財産増加額		2,362,952	
正味財産合計			13,858,581
負債及び正味財産合計			<u>19,242,341</u>

平成24年度
 特定非営利活動事業会計 財産目録
 平成25年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金(本部)	140,001		
現金(あーだこーだ)	335,113		
普通預金 三菱東京UFJ銀行 知多支店	8,695,675		
普通預金 三菱東京UFJ銀行 知多支店	1,805,146		
普通預金 三菱東京UFJ銀行 知多支店	457,803		
普通預金 JA知多 新知支店	267,809		
普通預金 知多信用金庫 知多支店	206,640		
通常貯金 郵貯銀行	309,107		
振替用口座 郵貯銀行	677,400		
現金預金合計		12,894,694	
仮払金			
ヘルパー養成講座運営費仮払		20,000	
前払費用			
会議室等利用料24年度分		73,400	
未収入金			
市民活動相談支援費 知多市	1,718,700		
市民活動センター日常清掃費 知多市	235,050		
市民活動センター夜間管理費	279,300		
ひきこもり家族支援フォーラム委託料 愛知県	300,000		
協働促進事業委託料 知多市	126,000		
新しい公共支援事業基金事業委託料 愛知県	669,357		
新しい公共支援担い手事業委託料 知多市	299,250		
ヘルパー講座補助金 知多市	200,000		
協働コーディネート事業委託料 長久手市	1,023,000		
地域支えあい事業補助金 知多市	1,112,000		
協働研修委託料 大口町	120,000		
バスツアー費用 東浦町	85,000		
未収入金合計		6,167,657	
流動資産合計			19,155,751
2 固定資産			
工具器具備品 別紙備品台帳		0	
電話加入権 0562-33-8658	41,790		
0562-33-1631	44,800		
電話加入権合計		86,590	
固定資産合計			86,590
資産合計			19,242,341

II 負債の部				
1 流動負債				
未払金				
3月分給与	1,295,750			
3月分通勤費	48,400			
ヘルパー2級実習費 @8000×60名	480,000			
社会保険料法人負担分(2月)	141,249			
社会保険料法人負担分(3月)	141,249			
バスツアー見学科	39,000			
未払金合計		2,145,648		
前受金				
25年度年会費前受金	31,000			
25年度H2級受講料	1,914,500			
前受金合計		1,945,500		
預り金				
源泉所得税	274,837			
社会保険料2月分	139,751			
社会保険料3月分	139,751			
市県民税	32,400			
預り金合計		586,739		
未払消費税等		635,000		
未払法人税及び住民税		70,873		
流動負債合計			5,383,760	
2 固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				5,383,760
正味財産				13,858,581

備 品 台 帳

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

平成25年3月31日

台帳NO	品名	取得年月	取得価額	耐用年数	償却率	期首簿価	当期償却額	減価償却累計額	期末簿価	備考
1	ソニー ビデオ	H15. 10. 10	117, 579	3年				117, 579	0	一括償却
2	プロジェクター	H16. 2. 23	131, 250	3年				131, 250	0	一括償却
3	プロジェクター	H21. 3. 25	229, 800					229, 800	0	措置法特例
4	吸引シミュレータ	H24. 12. 21	128, 760				128, 760	128, 760	0	措置法特例
5	軽管シミュレータ器具セット	H24. 12. 21	207, 060				207, 060	207, 060	0	措置法特例
6	パソコン 富士通	H25. 3. 25	144, 000				144, 000	144, 000	0	措置法特例
7								0	0	
8								0	0	
9								0	0	
10								0	0	
11								0	0	
12									0	
13									0	
14									0	
			958, 449			0	479, 820	958, 449	0	

監査報告書

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた
代表理事 岡本 一美 殿

特定非営利活動法人地域福祉サポートちたの平成 24 年 4 月 1 日から、平成 25 年 3 月 31 日までの事業年度の計算書類、すなわち活動報告書、貸借対照表および財産目録、ならびに関係帳簿、証拠書類の監査を行ないました。

監査の結果、上記書類が一般に公正妥当と認められる特定非営利活動法人の会計基準及び定款に準拠しているものと認められること、ならびに適正にして正確に表示されているものであることを認め、ここに報告いたします。

平成 25 年 5 月 14 日

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた

監事 佐々木 幸雄

監事 山崎 紀恵子

平成 25 年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた役員名簿

役職	氏名	所属
理事	いちかわ ゆきお 市川 幸夫	特別養護老人ホーム瑞光の里 施設長
理事	いまい ともの 今井 友乃	特定非営利活動法人知多地域成年後見センター 事務局長
理事	おかざき よしこ 岡崎 佳子	日本福祉大学社会福祉実習教育研究センター 事務室長
理事	さかきばらひろみ 榊原 弘美	特定非営利活動法人菜の花 理事長
理事	しもむら かずみ 下村 一美	特定非営利活動法人ゆいの会 理事長
理事	しもむら ひろこ 下村 裕子	特定非営利活動法人りんりん 理事長
理事	でぐち しん 出口 晋	特定非営利活動法人ゆめじろう 理事長
理事	なかい えみこ 中井 恵美子	特定非営利活動法人あゆみ 理事長
理事	はまだ かずえ 濱田 和枝	特定非営利活動法人あかり 代表理事
理事	みしま ちとせ 三島 知斗世	特定非営利活動法人ボランティアネイバーズ 調査研究部長
理事	やざわ ひさこ 矢澤 久子	特定非営利活動法人ネットワーク大府 理事長
理事	やすい ようこ 安井 洋子	特定非営利活動法人もやい 代表理事
理事	やまざき きえこ 山崎 紀恵子	特定非営利活動法人絆 代表理事
理事	おかもと ひとみ 岡本 一美	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 代表理事
理事	いちの 市野 めぐみ	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 事務局長
理事	たけうち みえこ 竹内 美詠子	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 福祉事業部長
監事	かこ あきら 加古 朗	加古事務所 代表（社会保険労務士、行政書士）
監事	ささき ゆきお 佐々木 幸雄	特定非営利活動法人東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛 理事長

(順不同、敬称略)

25 年度事業計画/予算



- 事業計画書
- 活動予算書
- 部門別予算書

二. 特定非営利活動

	収入予定額	支出予定額
総合計	34,642,000 円	32,882,000 円
(うち公共事業)	10,537,000 円	10,421,000 円
(うち民間契約事業)	10,270,000 円	9,064,000 円
(その他自主事業)	13,835,000 円	13,397,000 円
収支差額	1,760,000 円	

* 網掛けは、企画提案予定の助成金

I 人材養成・研修事業							20,365,000 円	17,859,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) 福祉資格講座						17,095,000 円	14,670,000 円	
① 初任者研修養成講座	訪問介護従事者の養成	年間3回	半田市・知多市	一般110人	役職員等2名	4,945,000 円	4,347,000 円	
② 初任者研修養成講座		年間2回	日本福祉大学	学生80人		5,120,000 円	4,352,000 円	
③ 通信初任者研修養成講座		年間1回	名古屋短期大学	学生20人		1,270,000 円	1,079,000 円	
④ 通信初任者研修養成講座		年間1回	日本福祉大学	学生40人		2,560,000 円	2,176,000 円	
⑤ 行動援護従事者養成講座	行動援護従事者の養成	年間4回	知多市等	一般160人		2,600,000 円	2,210,000 円	
⑥ 喀痰吸引等研修講座	喀痰吸引等事業の提供ができる介護職員の養成	年間2回	碧南市 知多市等	介護職員20人		600,000 円	506,000 円	
(2) NPO人材育成事業						2,120,000 円	2,078,000 円	
① マネジメントセミナー	「縁結び人」の派遣 地域円卓会議設置運営経験者(縁結び人)を円卓会議設置希望地域に派遣する	毎月1回	愛知県内	一般 行政等150人	役職員等2名	500,000 円	500,000 円	
① サービスラーニング	学生に自発的な体験学習を提供するための現場調整を行い、十分な振り返りとともに学生の成長を促す	通年	日本福祉大学	学生65人	役職員等2名	700,000 円	653,000 円	
② インターンシップ	名古屋短期大学の学生に就業体験の機会を与え、NPOへの理解を促す(夏・冬)	年間2回	当法人事務所	学生6人	役職員等1名	120,000 円	100,000 円	
③ インターンシップ	愛知県若手職員にNPOの就労体験を通して、NPOへの理解を深め、協働を推進する基盤をつくる	通年	当法人事務所	愛知県2年目職員10人	役職員等1名	0 円	25,000 円	
④ 知多市協働研修事業	NPOに関する基礎講座を行い、活動者を増やし、団体運営の課題を解決する	事業契約期間	知多市	一般50人	役職員等2名	300,000 円	300,000 円	
⑤ 豊明市高齢者ボランティアの研修等に関する業務(シルバー人材センター委託)	豊明市高齢者ボランティア制度の研修等の運営及びガイドブックの作成	年間3回	豊明市	豊明市民150人	役職員等2名	500,000 円	500,000 円	
(3) NPO現場見学バスツアー事業						1,150,000 円	1,111,000 円	
① 定例バスツアー	年5回会員団体の現場を4か所見学するバスツアー 5月 7月 8月 10月 1月	年間5回	知多市発着	一般90人	役職員等2名	450,000 円	431,000 円	
② オプションバスツアー	依頼者のニーズに応じてプログラムをつくるバスツアー	随時	各地	一般10件		700,000 円	680,000 円	

II 情報交流促進事業							220,000 円	1,028,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) 情報提供事業							0 円	754,000 円
① ホームページ	ホームページを通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	通年	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	412,000 円	
② 会報発行	会報を通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	年間6回	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等2名	0 円	342,000 円	
(2) 情報交流事業							220,000 円	274,000 円
① 会員交流会	会員相互の懇親を図り、情報交換に機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	知多市	団体会員 個人会員	役職員等3名	20,000 円	20,000 円	
② 会員リーダー研修	会員団体代表者等による、地域福祉の先進地への視察研修を行う	年間1回	各地	団体会員 個人会員	役職員等3名	200,000 円	200,000 円	
③ NPOと行政の意見交換会	テーマを設定し、関係者の協議の場を設営することで、地域の協働を推進する	通年	知多市	5市5町 NPO・行政	役職員等3名	0 円	24,000 円	
④ NPO支援センター情報交換会	センター相互の懇親を図り、情報交換の機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	各地	NPO支援センター	役職員等2名	0 円	10,000 円	
⑤ NPO等情報流通促進事業	安心なまちづくりのための地域情報の流通を促進する。	通年	各地	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	20,000 円	

III 研究調査・提言事業関係							500,000 円	704,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) NPO・まちづくり研究調査提言事業(受託契約事業)							500,000 円	704,000 円
① 中間的就労受け入れ先調査事業 (docomo助成金)	中間的就労受け入れ先のアンケート ヒアリングの実施及びマッチングブックの作成	通年	各地	就労支援者	役職員等2名	500,000 円	704,000 円	

IV 啓発相談事業							1,440,000 円	1,132,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額	
(1) 講師派遣 各種審議会・審査会・委員会等参画							440,000 円	222,000 円
① NPO・まちづくり講師派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等に講師を派遣する。	通年	当該地域の会場。	学生、NPOやまちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等10名	370,000 円	202,000 円	
② 2市2町自立支援協議会	東海市・知多市・東浦町・阿久比町の障がい者支援機関のネットワーク会議	通年	2市2町	2市2町市民	役職員各回1名	0 円	0 円	
③ 愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	NPOと行政の協働に関わる課題を継続的に検討する	通年	愛知県	愛知県及び県民	役職員各回1名	20,000 円	10,000 円	
④ 一宮市1%審査会委員	市民が選ぶ市民活動支援制度に応募した団体の事業内容 活動の審査	通年	一宮市	一宮市民	役職員各回1名	50,000 円	10,000 円	

(2) NPO・まちづくり相談事業							0 円	30,000 円
① まちづくり相談事業	住民が主体となり地域が協働して行うまちづくり活動推進のための相談やコーディネートを行う。	通年	当法人事務所及び公共施設など	団体会員等	役職員等2名		0 円	30,000 円
(3) NPO・まちづくり相談事業(受託契約事業)							1,000,000 円	880,000 円
① 新しい公共支援事業 成果普及啓発事業	「地域円卓会議」普及セミナーの開催	7月	名古屋市	行政 市民 50名	NPO 企業等	役職員等2名	500,000 円	500,000 円
② 一宮市市民活動センター運営支援	一宮市市民活動センターにアドバイザーを派遣し、協働提案事業や団体運営等の相談に応じる。	事業契約期間	一宮市	当該NPO及びその関係者	役職員等5名		500,000 円	380,000 円

V 市民活動支援事業							12,117,000 円	12,159,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者		収入予定額	支出予定額
(1) 市民活動事務局支援事業							3,450,000 円	3,492,000 円
① 運動クラブふいと	知多市の障がいのある人の運動クラブ運営を支援する	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員等1名		300,000 円	300,000 円
② 小学校生活支援員研修「子ども支援者のためのABC」	現在の学校における子どもたちの現状と課題を整理し、解決策を考える講座の事務局運営	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員2名		150,000 円	175,000 円
③ 市民カフェAda-oda	ワンデイシェフシステムのサロン運営・コーディネート	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員2名		3,000,000 円	3,017,000 円
(2) 市民活動支援事業(受託契約事業)							8,667,000 円	8,667,000 円
① 知多市市民活動センター相談・支援	相談・情報収集提供・場所の提供等市民活動の推進に必要な業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名		7,318,000 円	7,318,000 円
② 知多市市民活動センター清掃事業	市民活動センター清掃・器具 資材の補充	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名		925,000 円	925,000 円
③ 知多市市民活動センター夜間管理事業	市民活動センター夜間利用時の管理業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名		424,000 円	424,000 円

平成25年度 活動予算書

平成25年4月1日 から 平成26年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた (単位:円)

科 目	予 算 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
1) 受取入会金	75,000		
2) 受取会費	800,000	875,000	
2. 受取寄付金			
1) 受取寄付金			
3. 受取助成金等			
1) 民間補助金			
2) 国・地方補助金	100,000	100,000	
4. 事業収益			
I 人材養成・研修事業	20,365,000		詳細は事業部門別予算書参照
II 情報交流促進事業収益	220,000		
III 調査研修提言事業収益	500,000		
IV 啓発相談事業収益	1,440,000		
V 市民活動支援事業	12,117,000		
事業収益計		34,642,000	
経常収益計			35,617,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	14,244,000		
法定福利費	1,249,000		
福利厚生費	701,000		
人件費計		16,194,000	
(2) その他経費			
売上原価	2,450,000		
講師料	7,944,000		
旅費交通費	388,000		
通信運搬費	562,000		
交際接待費	30,000		
保険料	143,000		
燃料費	30,000		
消耗品費	392,000		
租税公課	12,000		
バスツアー経費	500,000		
施設利用料	434,000		
支払手数料	370,000		
印刷費	79,000		
会議費	50,000		
リース料	348,000		
研修費	200,000		
テキスト	1,532,000		
実習費	1,124,000		
委託料	100,000		
その他経費計		16,688,000	
事業費計			32,882,000

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	1,144,000		
法定福利費	94,000		
福利厚生費	52,000		
人件費計		1,290,000	
(2) その他経費			
旅費交通費	15,000		
通信費	34,000		
交際接待費	30,000		
保険料	12,000		
消耗品費	25,000		
租税公課	800,000		
施設利用料	15,000		
支払手数料	85,000		
諸会費	63,000		
新聞図書費	60,000		
印刷費	8,000		
会議費	50,000		
リース料	38,000		
研修費	200,000		
雑費	10,000		
その他経費計		1,445,000	
管理費計			2,735,000
経常費用計			35,617,000
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			
次期繰越正味財産額			

25年度事業部門別予算書

平成25年4月1日 から 平成26年3月31日まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	I 人材育成/研修事業			II	III	IV	V 市民活動支援事業		事業費計	管 理	合 計
	福祉資格 講座	NPO人材 育成	バスツアー	情報交流 促進	調査研究 提言	啓発相談	事務局支援	市民活動 センター			
I. 経常収益											
1. 会費収益									0	875,000	875,000
2. 寄付金収益									0		0
3. 補助金収益	100,000								100,000		100,000
4. 事業収益	17,095,000	2,120,000	1,150,000	220,000	500,000	1,440,000	3,450,000	8,667,000	34,642,000		34,642,000
5. その他収益									0		0
経常収益小計	17,195,000	2,120,000	1,150,000	220,000	500,000	1,440,000	3,450,000	8,667,000	34,742,000	875,000	35,617,000
事業毎収益計	20,465,000			220,000	500,000	1,440,000	12,117,000		34,742,000	875,000	35,617,000
II. 経常費用											
(1) 人件費											
給料手当	3,250,000	910,000	286,000	442,000	455,000	650,000	533,000	7,718,000	14,244,000	1,144,000	15,388,000
法定福利費	537,000	81,000	40,000	40,000	40,000	54,000	54,000	403,000	1,249,000	94,000	1,343,000
福利厚生費	157,000	44,000	22,000	22,000	22,000	30,000	30,000	374,000	701,000	52,000	753,000
人件費計	3,944,000	1,035,000	348,000	504,000	517,000	734,000	617,000	8,495,000	16,194,000	1,290,000	17,484,000
(2) その他経費											
売上原価							2,450,000		2,450,000		2,450,000
講師料	7,630,000	130,000				94,000	90,000		7,944,000		7,944,000
旅費交通費	111,000	40,000			30,000	162,000	45,000		388,000	15,000	403,000
通信費	135,000	82,000	45,000	238,000	7,000	27,000	14,000	14,000	562,000	34,000	596,000
交際費	10,000			20,000					30,000	30,000	60,000
保険料	67,000	29,000	25,000	4,000	2,000	6,000	5,000	5,000	143,000	12,000	155,000
燃料費			30,000						30,000		30,000
消耗品費	82,000	60,000	33,000	8,000	5,000	23,000	75,000	106,000	392,000	25,000	417,000
租税公課		1,000						11,000	12,000	800,000	812,000
バスツアー経費			500,000						500,000	0	500,000
施設利用料	182,000	32,000	20,000	3,000	2,000	35,000	156,000	4,000	434,000	15,000	449,000
諸会費									0	63,000	63,000
支払手数料	135,000	93,000	50,000	15,000	20,000	27,000	15,000	15,000	370,000	85,000	455,000
新聞図書費									0	60,000	60,000
印刷費	27,000	19,000	10,000	4,000	3,000	4,000	10,000	2,000	79,000	8,000	87,000
会議費		20,000		20,000	10,000				50,000	50,000	100,000
リース料	135,000	93,000	50,000	12,000	8,000	20,000	15,000	15,000	348,000	38,000	386,000
研修費				200,000					200,000	200,000	400,000
テキスト代	1,532,000								1,532,000		1,532,000
実習費	680,000	444,000							1,124,000		1,124,000
委託費					100,000				100,000		100,000
雑費									0	10,000	10,000
その他経費計	10,726,000	1,043,000	763,000	524,000	187,000	398,000	2,875,000	172,000	16,688,000	1,445,000	18,133,000
経常費用計	14,670,000	2,078,000	1,111,000	1,028,000	704,000	1,132,000	3,492,000	8,667,000	32,882,000	2,735,000	35,617,000
事業毎経費計	17,859,000			1,028,000	704,000	1,132,000	12,159,000		32,882,000	2,735,000	35,617,000
当期経常増減額	2,525,000	42,000	39,000	△ 808,000	△ 204,000	308,000	△ 42,000	0	1,860,000	△ 1,860,000	0